

野木山想会主催

日光クリーンハイキング

日光の山々を綺麗にする 38人参加しごみ拾い

登山愛好家団体「野木山想会」（代表 大貫恵一さん）は、会員 31 名と一般参加者の 7 名の合計 38 人で、9 月 25 日（日）貸し切りバスで町役場より朝 6 時に出発、現地では千手が浜コースと切込み・刈込湖コースの二班に分かれて、日光の山々のごみ拾いを行いました。

取材者は、千手が浜コースに参加しました。日光湯元には 8 時半に到着、二班に分かれて、ごみ拾いを開始し、千手が浜コース 18 名は、竜頭の滝→赤岩→冠石→千手が浜（歩行 4 時間）まで歩きました。途中燃えるゴミや不燃ごみを分別してごみを拾いました。この中禅寺湖畔のコースには、カエデやミズナラ、トチノキの巨木が見られ、絶えず中禅寺湖を見ての散策は、大変気持ちよいものでした。回収したごみは、ビニール袋 2 つに収まる程（右上写真）でした。

野木山想会では、「山をいつまでもきれいに」と、山にゴミを捨てない、山を汚さない等を合い言葉に山行を行っており、毎年、日光や那須の山々・太平山などのクリーン活動、足尾の植樹活動、渡良瀬遊水地など自然保護活動にも積極的に取り組んでいます。日光のクリーンハイキングは、34 年間続いています。（取材担当 谷津）



拾ったごみの重さを計測

